

静岡県地球温暖化防止活動に関する知事褒賞 様式1号
記入に際しての留意事項

【基本的事項】

- ・「地球温暖化防止普及・啓発部門」への応募は、様式第2号により行ってください。なお、応募者が企業等である場合も、取組内容が普及啓発に関するものであれば様式第2号により行い、応募者が学校等である場合も、取組内容が自らの施設からの温室効果ガス排出削減対策に関するものであれば様式第1号（この様式）で行ってください。

【記載方法等】

※1：自薦他薦の別

- ・他薦の場合は、市町及び静岡県地球温暖化防止県民会議会則第1条に基づき設置した静岡県地球温暖化防止県民会議の構成団体による推薦に限ります。

※2：対策に要した経費

- ・削減対策に要した経費が算出可能な場合は経費を記入してください。行政等からの補助金等を活用していれば、補助金等の額を（ ）書きで記入してください。

※3：対策期間

- ・削減対策を始めてから終了までの期間を記入して下さい。継続中の場合は「至 現在」としてください。

※4：削減対策の概要

- ・記入した内容を補足する場合は、適宜、参考資料（パンフレット、写真、新聞記事の切り抜き等A4サイズ両面10枚程度以内）を添付して下さい。ただし、記載を省略した「別紙参照」のみの記入は避けてください。

※5：新規性・独自性

- ・削減対策の特色や、対策の実践にあたり特に工夫した点等を記入してください。なお、取組内容が製品開発の場合、普及している平均的な製品等の性能との比較を、特に温室効果ガス排出削減の観点から、記入してください。

※6：温室効果ガスの削減効果

- ・対策を行う前の基準年度と対策実施年度とのエネルギー使用量等を対比するなどして、温室効果ガス削減量を記載してください。また、温室効果ガス削減量の根拠資料（基準年度と実施年度のエネルギー使用量等）を必ず添付してください。
- ・自事業所での削減対策の場合は①を、製品開発の場合は②を記入してください。
- ・対策による温室効果ガス削減量が不明の場合、「不明」と記入してください。
- ・②の場合、製品開発を導入した事業所の温室効果ガス削減量を把握している場合、その量を記載してください。

※7：波及効果

- ・自事業所での削減対策の場合は①を、製品開発の場合は②を記入してください。
- ・①の場合、自事業所の取組が他事業所（自社の他事業所を含む）に導入され、排出削減

を達成する可能性や、従業員の環境意識向上に寄与し、家庭の温室効果ガス排出量を削減できる可能性など、取組の波及効果を記入してください。

- ・②の場合、開発した製品の採用件数・採用見込件数を、時期を明確にした上で記入してください。

※8：その他の取組

- ・自事業所での削減対策や製品開発以外に、事業所として取り組む地域協働の温室効果ガス排出削減の取組や、普及啓発の取組、地域・従業員への環境教育の取組等があれば、記載してください。

※9：これまでの受賞歴

- ・現在までに、当該活動に対して表彰されたことがある場合に、表彰主体、表彰内容、時期等を記入して下さい。
なお、同様の取組で過去に知事褒賞以上の賞を受賞している場合は、知事褒賞の対象となりません。